

APEX CLUB '16/5

アペックス産業株式会社 第41号

ご用命・お問い合わせ先
アペックス産業株式会社
電話 03-3455-6474
FAX 03-3455-6558

〈詳しいご案内は当社のホームページをご覧ください〉
URL <http://www.apex-sangyo.jp>

●切り取って保存してご利用ください。

『APEX CLUB』

発行 2016年5月1日(通算41号)
発行所 アペックス産業㈱「APEX CLUB」編集委員会
〒105-0014 東京都港区芝2-23-4
電話 03-3455-6474 FAX 03-3455-6558
ホームページ <http://www.apex-sangyo.jp>
発行人 元木 貢 (編集委員)山口力広、高塚章夫
佐々木 健
(事務局)齊藤久美

ギャラリー

作者/石崎 幸治

★作者略歴

石崎 幸治 (いしざき こうじ)
1947年(昭和22年)東京都生まれ。
1971年 早稲田大学商学部卒。
写真家、絵描き、随筆家、
自称イラカメライター
大学卒業後、自由契約(フリーランス)の
カメラマンとして独立。
写真撮影の他にイラストと取材して文章
を作成する一人三役の仕事をしている。
昨年タウン誌「グレーピア」に連載した
《稲城百景》は画文集として出版予定。
今年は飛び跳ねる水滴の中に花が映る写
真を制作中。

●単行本

「名城発見」井沢元彦さんと共著 KKベストセラーズ
「桶屋一代 江戸を復元する」筑摩書房
「石畳あみのバッグと小物」その他10数冊 日本ヴォーグ社
「こだわりのカフェ・オープン」角川書店 など多数。

●写真展・イラスト展出品

1980年 石崎幸治風景写真展 六本木アートスペース
2000年 外人ハウスに住む人たち 新紀元(立川)
2003年 夫婦たち 新紀元(立川)
2008年 石崎光瑠の足跡を訪ねて(インドの写真)東京
オリンパスギャラリー
2015年 写真家大集合(オリンパスギャラリー)に水滴
写真を出品
2015年 歩展(山脇ギャラリー)水彩画を出品
2015年 写真の早慶戦(アイデムフォトギャラリーシリ
ウス)に水滴写真出品



2015年 みんなで作るPhotoBook le
2015春・コンテスト入選



2015年 第22回 環境フォトコンテスト2016
堀場製作所賞 環境大臣賞 環境フォト大賞受賞



水滴写真



2015年 第2回「一日一訓カレンダー
フォトコンテスト ほとけの心」入選

2015年 JPVAA(日本写真映像用品
工業会)WEB フォトコンテスト入賞

★作者寸言
バルコニーに置いてある鉢植えに水やり
をしたら葉っぱの先に水滴が付いた。
その水滴に景色が逆さに写っているのを
発見した。花が水滴の中に映り込むように
したら、宝石のように綺麗だった。
水滴はちよつとした振動で落ちてしま
うから撮影は非常に難しい。
初夏のある日、少しでも涼しく思っ
て植えたゴーヤに蟻がいるのを見つけた。
蟻は一時もじつとしていない。ゴーヤの
茎から、花へそしてツルにと目まぐるしく
動き回る。
どこからか飛んで来たタンポポの種に蟻
が出会った。これは一体何だろ
うと一瞬間
きが止まっ
た。その瞬間
を逃さず、
シャッター
を切った。



ジカ熱

ヒトスジシマカ

おじま虫 Q&A

Q…ジカ熱ってなんですか?
A…ヒトスジシマカやネッタシマカが吸血することで感染する「ジカウイルス」による感染症です。基本的にはヒトからヒトへの感染はないと言われていますが、輸血や性交渉による感染が疑われています。
Q…症状はどのような症状なのですか?
A…感染しても症状が出ることは少ないのですが、軽い発熱や関節痛、倦怠感、発疹が出る場合があります。死亡する場合はほとんどありませんが、感染した妊婦の有効なワクチンはなく、対症療法が中心となります。
Q…予防するにはどうしたら良いですか?
A…媒介するヒトスジシマカに刺されない対策をとり、防除を行うことが大切です。ヒトスジシマカは、小さな水たまりに産卵するため、人家周辺に水の溜まりやすい容器(バケツやプランターの水受け、ビニールシート、古タイヤ等)を放置しないように気を付け、常に排水すること、庭や道路にある雨水桧に薬剤を散布することなどの対策が必要です。
また、蚊の発生しやすい時期(五月〜十一月)は、虫除けスプレー(成分…ディート)を使用し、庭作業等、屋外では出来るだけ肌を露出しない服装を心がけることをお勧めします。

むし籠

神輿かついで地元貢献

日頃より地元密着をモットーに掲げている弊社。その活動の一つとして恒例になりつつあるのが、地元で行われる祭りへの参加です。
この祭り、芝大神宮の「だらだら祭り」と呼ばれる一風変わった名称で、九月に連続十一日間かけて行われる長丁場からの由来と聞いています。
祭りのハイライトを飾るのが各町内で約二十基もの神輿が繰り出す十日目です。
何を隠そう、社員一丸となって「お気持ち」参加は別「取り組んでやるのが、神輿の担ぎ手として参加することです。
弊社所属の芝西応寺町会では、数年前より神輿の担ぎ手が不足しており、日頃、挨拶を交わす長老から誘われたのがきっかけで、毎年四五人が募集に応じています。
神輿を肩に通りを練り歩く様は、「粋でいなせで格好良く見える反面、想像以上に、肩、腰、足の負担を強いられ、終わる頃にはヘトヘト。
それでも、えも言われぬ達成感と人情溢れる町内で振る舞われるビールと食べ物のがさ相まって、神輿の魅力にはまっています。新人諸君も是非!

このごろの車内事情

昔は電車の車内では居眠りをするか、漫画を見ている姿が定番でした。
今はどうでしょう。スマホを片手に熱心にメールを見る人、ゲームをやる人、音楽を聞く人、映画を見る人ばかりで、居眠りする人はほとんど見かけなくなりました。中には、「社内での電話はご遠慮ください。優先席の周りでは電源をお切りください」の繰り返しのアナウンスに一向におかまひなく電話をする人を見かけ、社内放送が空しく聞こえます。
みんな無視するならいっそ電話は別にして「メールはOKです」としたらどう思います。シルバースーツの近くでスマホを使うと心臓病のペースメーカーに異常を来すといいますが、人ごみの中を歩いてきたわけですから、若いご婦人が他人の目にはばからずにお化粧に没頭している姿もいただけではない。まるで阿修羅のようです。

虫めがね

博美化学との合併

博美化学は昭和三十年に医薬品・医療用具の販売と殺虫消毒を目的に設立されました。PCO業として先駆者のひとつでした。その後、オイルショック、証券不況、バブルの崩壊、リーマンショックと困難な時代を乗り越えてきました。少数精鋭でとことん技術にこだわる社風でした。平成七年十月に当社が出資、平成八年二月に代表取締役を吉田浩長氏から元木貢にバトンタッチしました。一方、アペックス産業は昭和二十四年設立、昭和五十二年に創業者の元木三喜男から元木貢にバトンタッチしました。
元木貢は商学部を卒業後、東京大学医学研究所の研究生となり、蚊が媒介するフィラリアやマラリア、ダニが媒介するツツガムシ病など日本の風土病を一通りした佐々木博士の薫陶を受け、先生の多くのお弟子さんに支えられ、今日に至っております。平成七年から新卒採用を開始し、平成十年入社二名の本年四月一日をもって取締役に就任しました。博美化学の高い現場技術とアペックス産業の研究室、二十四時間対応の機動力との融合により、さらにお客様に高いサービスを提供すべく、社員一同がんばってまいりますので、よろしく願います。